

予算審査特別委員会 文教経済分科会報告

文教経済分科会での審査の結果を御報告いたします。

- 議案第 4 号 平成22年度鳥取市一般会計予算のうち本分科会の所管に属する部分、
議案第 7 号 平成22年度鳥取市簡易水道事業費特別会計予算、
議案第 8 号 平成22年度鳥取市公設地方卸売市場事業費特別会計予算、
議案第19号 平成22年度鳥取市温泉事業費特別会計予算、
議案第20号 平成22年度鳥取市観光施設運営事業費特別会計予算、

以上 5 案につきまして、本分科会での審査の過程において各分科会員から出されました意見につきまして報告します。

議案第 4 号 平成22年度鳥取市一般会計予算のうち、本分科会の所管に属する部分について報告します。

教育委員会の所管に属する部分については、2 点申し上げます。

第 1 点目として、教育改革推進事業と校区再編についてであります。

校区再編の検討においては、少子化による児童・生徒数の減少が影響することが予測されます。校区審議会の意見を踏まえ、教育委員会としての方針をまとめられるとのことではありますが、小中一貫校・小中一貫教育も選択肢の一つとしてとらえ、本市の実情に応じた校区編成を望みます。

第 2 点目として、放課後子ども教室についてであります。

平成 22 年度で、モデル事業が終了するとのことではありますが、現在実施されている地域においては、大変好評であるとのことでもあります。今後も地域のニーズに応える子育て支援策となるよう、放課後児童クラブの取り組みとあわせ、引き続き放課後児童対策に取り組まれるよう望みます。

次に、経済観光部の所管に属する部分について、3 点申し上げます。

第 1 点目として、企業誘致の促進についてであります。

昨今の景気が後退している状況において、企業誘致については難しい課題がさまざまありますが、本市の状況を見極め、既存の工業団地の活用等を含め実情に即した社会資本の整備や、産学連携における人脈の活用など、より効果的

な取り組みがなされるよう求めます。

第2点目として、吉岡温泉の温泉権取得についてであります。

温泉権については、これまでも数年にわたり活用を求めてきております。平成22年度は山陰自動車道開通に向けて、観光面だけでなく、健康増進・福祉分野などにも踏み込んだ新しい視点を持ち、行政として地元との協議等、今後も鋭意取り組まれるよう強く求めます。

第3点目として、シルバー人材センターへの支援についてであります。

シルバー人材センターは、高齢者への就業機会の提供を行うことで、高齢者の社会参加を促し、生きがいを創出するなど、地域への貢献が評価されてきております。国の事業仕分けによる補助金の削減が懸念されるところですが、シルバー人材センターの運営が今後も維持継続されるよう、国に対する要望や本市としての支援などの努力を求めます。

最後に、農林水産部の所管に属する部分について、2点申し上げます。

第1点目として新規就農者支援についてであります。

新規就農者支援については、これまでもさまざまな取り組みがなされており、本予算にも数々の事業費が計上されておりますが、経営規模拡大など農業者として真に自立できる仕組みづくりについて、さらなる施策の展開を求めます。

第2点目として有害鳥獣対策についてであります。

イノシシをはじめとする野生鳥獣対策について、野生鳥獣被害防止事業費が計上されておりますが、本市の狩猟に係る有資格者数は年々減少していく傾向にあり、今後の有害鳥獣駆除については、さらに困難になっていくことが予想されます。将来を見据えた対策の展開を求めます。

以上で、本分科会の報告を終わります。